

## 会長通信 No. 11

2014年11月10日

(一社) 岩手県中小企業診断士協会

会長 宮 健

- 【目次】
1. 8月以降の主な動き
  2. 中小企業診断協会創立60周年記念大会参加報告
  3. 診断協会会長会議参加報告
  4. 協会役員の「近況報告」① 山火 弘敬
  5. 理論政策更新研修の開催報告 土岐 徹朗
  6. その他添付資料等

### 1. 8月以後の主な動き

#### (1) 「理論政策研修会」の実施

9月6日(土)に実施し、100人の受講者がありました。開催内容については、担当の土岐徹朗理事にまとめていただいた後掲の記事をご覧ください。

#### (2) 「いわて実践診断士の会」の研修会

9月20日(土)に創立2周年記念研修会が実施され、会員ほか総勢15名ほどが講師のフューチャーベンチャーキャピタル(株)盛岡事務所 小川淳所長の講演(テーマは「ベンチャー支援・起業家支援について」)に耳を傾けました。会場手配は山火副会長にご配慮いただきました。11月1日(土)の研修会では、内田康介会員から県復興局がまとめた被災地復興の最近の状況等について勉強しました。

#### (3) 盛岡財務事務所の「業務説明会及び意見交換会」に参加

10月7日(火)の標記会議に会長として参加しました。他の参加団体は、岩手県商工労働観光部経営支援課、県商工会議所連合会等の商工支援団体、弁護士会、税理士会、公認会計士会、行政書士会、中小企業診断士協会でした。

講師は金融庁検査局総務課長・小原広之氏でした。各参加団体から、金融行政全般に関する意見を求められました。

#### (4) 東北経済産業局の「平成27年度概算要求にかかる説明会」に参加

10月15日(水)仙台市において開催され、会長が参加しました。東北各県からの参加者は総勢200名ほどで、27年度の中小企業関連事業や予算(概算要求)について中小企業庁長官官房参事役・米村猛氏の説明をお聞きしました。

## (5) 26年度「土業懇談会」総会

土業懇談会（今年度当番幹事・弁護士会）が11月6日（木）にホテルロイヤルにおいて開催され、加盟11団体が参加して意見交換等を行いました。当協会からは会長と副会長の2名が参加しました。

## 2. 中小企業診断協会創立60周年記念大会に参加

平成26年10月29日に東京のホテルグランドパレスにおいて記念大会が開催され、30年以上在籍されている永年会員221名が会長特別表彰を受賞された。当協会会員の受賞者は以下のとおりです。長年にわたり、当協会の発展に寄与された3名の方々に、心からお祝い申し上げます。

小山 剛令      喜多 正敏      山口 唯夫

上記3名のうち、当日式典に参加したのは喜多会員だけでした。式典では出席した受賞者一人ひとりの名前が読み上げられました。受賞者はその場で起立し、代表者1名が壇上に上がって会長から賞状と記念品を受賞された。

記念大会には、中小企業庁、商工3団体、日本政策金融公庫、商工中金などから来賓が参加され、中小企業庁長官から来賓代表挨拶（代読）がありました。会場において当協会の喜多会員にお会いして祝意を表しました。

式典のあと記念講演が開催され、さらに懇親会にも喜多会員とともに参加しました。記念講演の概要は以下のとおりです。

講 師：寺本義也氏（一般社団法人経営研究所名誉顧問、ハリウッド大学院大学教授、ビューティビジネス経営研究所所長）

演 題：未来を創造する中小企業の挑戦  
～経営戦略とビジネスモデルの革新～





### 3. 診断協会会長会議出席報告

10月29日午前10時30分からグランドパレスにおいて会長会議が開催され、参加してきました。

#### (1) 福田会長の挨拶から

「協会ブランド化戦略について」と題して、以下の3点の提案がありました。

- ①「診断士の日」の制定について（月日についてはこれから検討する）
- ②協会のバックパネルの設置について（要請があれば県協会にも貸与する）
- ③バッジ着用運動（現在のものか、今後新しいものに切り替えるか）

#### (2) 静岡県協会、佐賀県協会の活動報告

会長挨拶のあと、上記2県の協会長から、それぞれ活動報告がありました。

##### ①静岡県協会（堀江良則会長）

厚生労働省の補助金事業に、「中小企業の成長力・経営力向上支援事業」というのがあり、静岡県を通じて診断士協会が受託したとのこと。事業の内容は、業績向上と賃金アップを同時にめざす中小企業を支援するというもので、プロコン90名のうち80名がこの事業に参加しているとのこと。

##### ②佐賀県協会（伊藤健一会長）

会長が事務局を兼ねており、県等からの受託事業に力を入れている。会員は53名で、プロコンは10名ほどと少ないが、佐賀銀行行員などの企業内診断士も積極的に活動参加しているとのこと。

#### (3) 私にも発言の機会が・・・

創立60周年を記念して、私の著書「宮健のズバリ寸評～東日本大震災編～」を会長会議出席の協会役員、各県協会会長全員にプレゼントしました。会議の最後に挨拶するよう要請され、新設のバックパネルの前で挨拶をしました。



(撮影：秋田県協会会長 佐瀬道則 氏)

## 協会役員の「近況報告」①

副会長 山火 弘敬

期せずして4月から盛岡市産業支援センターのインキュベーションマネージャーをしています。いままであまり創業支援の仕事の経験がなく、どちらかというと再生支援の仕事の方が多かったかなと思っております。

インキュベーションルームに入っている方々のお世話をすることが任務です。

4月の岩手日報の盛岡市産業支援センターの入居者募集広告の中で、毎週火曜日と金曜日インキュベーションマネージャーがご相談に応じますとしており、これが私のことです。

ご案内の通り、インキュベーションは保育器（インキュベーター）からきた言葉で、優れたものを持っていても、しかるべき保護を加え育てなければものにならないという意味です。

盛岡市産業支援センターは平成14年11月に盛岡市によって創設されました。

部屋数は13室で、現在7社が入居しており、6部屋が空き室となっており「創業支援室入居者募集中」というわけです。

皆様方の周りを見回してみても熱い情熱と強い信念を持った適任者がおられましたなら盛岡市産業支援センターにご連絡のほどお願いします。

運営は創業の初期は盛岡市が直接管理しておりましたが、平成25年から学校法人龍澤学館が指定管理者となって運営されております。

ご利用いただける方は、新規に起業する方や起業後間もない方を対象として1年間スペースをお貸しします。

使用料は6.0㎡月額18,000円、8.0㎡24,000円となっております。部屋を安い価格でお貸しするほかインターネットが常時接続でき、指紋による認証入退出管理がなされ、時間の制約なしにご利用が可能です。

相談や打合せに利用できる会議室、相談室がありますし、ホールは商談、休憩、交流などに自由に利用可能で、盛岡駅に近いことから、外部の方とのアクセスに便利にご利用いただいております。特に遠方のお客様からは盛岡駅に近いことに大きな利便性を感じていただいております。

【盛岡市大通三丁目6-12 開運橋センタービル3階。019-606-6700】

入居にあたっては企業に関する事業計画書が必要で、この計画作成のお手伝いをすることも私の任務となっております。この計画書は外部有識者からなる審査委員による審査委員会で評価され、クリアしなければなりません。

中小企業診断士協会とのかかわりでは、「いわて実践診断士の会」が盛岡インキュベーションファンドの盛岡事務所長をお招きし勉強会の会場としてご利用いただきました。

これからも、創業の促進のため努力してまいります。

以上をもちまして私の近況報告とさせていただきます。



# 平成26年度理論政策更新研修の開催報告

更新研修担当 土岐 徹朗

今年度の理論政策研修が開催されましたので、その報告を申し上げます。

1. 開催日時 平成26年9月6日(土曜日) 13:00-17:00
2. 場所 岩手県自治会館
3. 出席者 101名(他県を含んだ会員36名と非会員65名)の方々にご出席いただきました。
4. 研修内容の紹介

## 平成26年度の中小企業施策

講師：東北経済産業局産業部経営支援課総括係長  
高橋 哲 先生

☆今年度の中小企業支援策に関して、小規模企業支援制度を中心に、とてもわかりやすく懇切丁寧に解説していただきました。

1. 小規模企業振興基本法と小規模支援法の概要
2. 小規模企業関連の補助施策
3. 経営革新等支援機関
4. よろず支援拠点事業
5. ミラサポ

診断士の皆様には、もっともっと小規模企業支援に入り込んでいただきたいと思います。



## 岩手県の自動車関連産業の施策について

講師：岩手県商工労働観光部観光課ものづくり自動車産業振興課 自動車産業振興課長 佐藤 一男 先生  
☆自動車産業について、マクロからミクロに至る視点で、動向を紹介していただきました。

1. 自動車産業の特徴
2. 自動車産業の動向
3. 日本の自動車産業
4. 東北の自動車産業
5. 本県の自動車産業
6. 本県自動車関連産業の集積に向けて

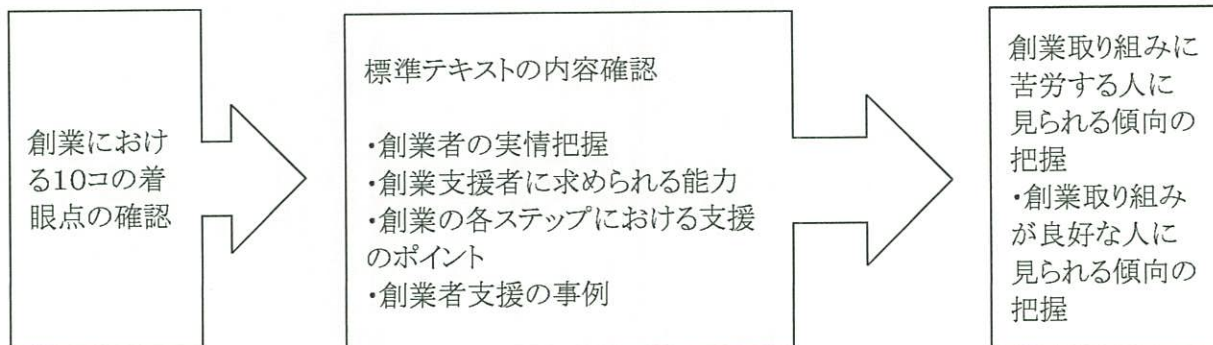


岩手県としては、自動車関連産業のサプライチェーン構築支援だけでなく、研究開発促進、人材育成、立地環境整備にも注力していきます。

## 創業者支援のあり方

講師：土岐経営支援事務所代表  
中小企業診断士(本協会会員) 土岐徹朗

☆更新研修の標準テキスト「起業・創業支援」を活用して、創業者支援の際に必要なポイント項目を再度確認していく時間となりました。



ご受講いただいた皆様、当日は大変お疲れ様でした。

## {参考資料}

### ごあいさつ

私ども一般社団法人中小企業診断協会は、昭和29年10月の設立以来、本年で創立60周年という記念すべき年を迎えることができました。

これもひとえに、中小企業庁をはじめとした関係諸機関の皆様の温かいご指導とご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

そして、この60年間という長きにわたり、多大なご尽力をいただいた47都道府県協会会員の諸先輩方をはじめ、現在の約9,500名の会員の皆様方に、あらためまして厚くお礼申し上げます。

さて、これまで当協会は、わが国唯一のマネジメントコンサルタント団体として、中小企業支援事業への協力を通じて、中小企業診断制度の普及や、中小企業の振興および国民経済の健全な発展に貢献してまいりました。

また、平成13年4月には、中小企業支援法に基づく新しい中小企業診断士制度が施行され、中小企業診断士試験も法律上の国家試験として位置づけられました。それにともない、中小企業診断士の社会的役割の重要性が増大してきており、これまで以上に中小企業・小規模事業者支援についての必要な能力・専門知識を高める自己研鑽の努力が、必要になってきています。

このように、中小企業診断協会および中小企業診断士にとりまして重要な時期に、創立60周年記念大会を開催することとなりました。

ぜひとも多くの皆様にご参加いただき、今後の活動に役立てていただければ幸甚と存じます。

平成26年10月29日

一般社団法人 中小企業診断協会  
会 長 福 田 尚 好

---

#### 一般社団法人 中小企業診断協会の沿革

---

- 昭和29年10月 創立総会開催
- 昭和38年 7月 第1回中小企業診断員試験の実施（東京および大阪の2地区）
- 昭和44年 5月 中小企業診断員から中小企業診断士に称号変更
- 昭和55年11月 第1回「中小企業経営診断シンポジウム」を開催（以後毎年開催）
- 昭和61年 5月 全国47都道府県に支部設置完了
- 昭和61年 8月 中小企業診断士試験に情報部門新設
- 平成13年 8月 中小企業診断士第1次試験における部門制の廃止
- 平成18年 4月 中小企業診断士制度の改正（更新要件変更等）
- 平成24年 4月 47都道府県協会を会員とする連合会本部組織へ移行
- 平成25年 4月 一般社団法人へ移行

# 創立60周年記念大会プログラム

## ☆第1部 記念式典 午後2時～午後2時50分（於：2F「ダイヤモンドルーム」）

1. 開会のことば ..... 副会長 小黒 光司
2. 会長挨拶 ..... 会 長 福田 尚好
3. 来賓祝辞  
    中小企業庁長官 ..... 北川 慎介 様
4. 壇上来賓紹介
5. 功労者表彰  
    一般社団法人 中小企業診断協会 会長特別表彰（永年表彰・職員表彰）  
    被表彰者謝辞
6. 祝電披露
7. 閉会のことば ..... 副会長 木村 敏正

## ☆第2部 記念講演 午後3時～午後4時20分（於：2F「ダイヤモンドルーム」）

未来を創造する中小企業の挑戦～経営戦略とビジネスモデルの革新～

一般社団法人 経営研究所 名誉顧問

ハリウッド大学院大学教授 ビューティビジネス経営研究所所長

寺本 義也 様<博士（学術）>

## ☆第3部 記念パーティー 午後4時30分～午後6時30分（於：3F「白樺・鶴・亀」）

一般社団法人 中小企業診断協会

県協会会長会議議事次第

1. 日 時 平成 26 年 10 月 29 日 (水)  
10 : 30 ~
2. 場 所 ホテルグランドパレス  
2 階「チェリールーム」
3. 出席者 別添参照
4. 議 事  
10:30~11:00 会長挨拶  
協会ブランド化戦略について  
概要説明、質疑応答  
  
11:00~11:25 静岡県協会の活動報告 (堀江会長)  
質疑応答  
  
11:25~11:50 佐賀県協会の活動報告 (伊藤会長)  
質疑応答  
  
11:50~12:00 その他  
  
12:00~ 昼食



平成 26 年度 日本経営診断学会東北部会研究発表会

日時：2014 年 11 月 29 日（土曜日）14：00～17：00

場所：いわて県民情報交流センター（岩手県立大学アイーナキャンパス）7 階 学習室

協賛：一般社団法人岩手県中小企業診断士協会

開会の挨拶（宮 健 日本経営診断学会理事・東北部会長）

14:05-14:50

1. 一般社団法人 岩手県中小企業診断士協会会長 宮 健  
テーマ：強い会社になるための 10 カ条

14:50-15:00 休憩

15:00-17:00（発表 20 分、質疑 10 分）

2. 菊池経営コンサルタント事務所 菊池 登  
（岩手県中小企業診断士協会会員）  
テーマ：超高齢化社会における企業経営のあり方
3. 全国酪農業協同組合連合会 研究員 田中 眞二郎  
（岩手県中小企業診断士協会会員）  
テーマ：酪農におけるマネジメントサイクルの作り方
4. 岩手県立大学ソフトウェア情報学部 専任講師 植竹 俊文  
テーマ：乳製品を対象としたトレーサビリティシステムの提案
5. 岩手県立大学ソフトウェア情報学部 准教授 堀川 三好  
テーマ：ウェアラブルデバイスの最新動向

閉会の挨拶（菅原 光政 岩手県立大学ソフトウェア情報学部 教授）

（懇親会）

以上